

ゼミ AI 雜誌レポート (7/16 日期限分)

学籍番号 : 22F0723

氏名 : 小松崎 静

■AI おススメコンテンツ

【アニメ】

2025年度にリリースされた、日本の注目アニメ作品をジャンル別におすすめでご紹介します！

🔥 注目の新作アニメ

"Princession Orchestra" (プリンセッショナ・オーケストラ)

- 魔法少女×音楽×SFが融合したオリジナルアニメ。Silver Link制作、2025年4月放送開始。シンフォギア系列のスタッフによる演出と歌の見せ場が話題です ([moto.com][1])。

"Momentary Lily" (もめんたりー・リリイ)

- 銀河鉄道の世界を舞台に、「料理×友情×恋愛」をテーマにしたオリジナル作品。GelHands制作で2025年1~3月に12話+OVAが放送 ([en.wikipedia.org][2])。

"Onmyo Kaiten Re:Birth Verse" (陰陽超天 Re:バース)

- David Productionによるオリジナル異世界アニメ。陰陽師がテーマで、2025年7月から放送開始 ([en.wikipedia.org][3])。

"Guilty Gear Strive: Dual Rulers"

- 人気格闘ゲーム「Guilty Gear」シリーズのアニメ化。CGと2D融合の高品質なビジュアルが注目されており、2025年4月より放送 ([en.wikipedia.org][4])。

📺 桃源・新シーズン

魔神創造伝ワタル

- 90年代の名作「ワタル」シリーズのリブート。Bandai NAMCO Pictures制作で2025年1月~6月放送 ([en.wikipedia.org][5])。

「その君を愛する人形は恋をする Season 2"

- コスプレ専門ラブコメの第2期がTOKYO MXで2025年7月放送予定。

「恋の勇者たちが成り上がり Season 4"

- 異世界ファンタジーの最新シーズンが2025年7月放送開始予定。

🎬 映画版アニメ (テレビシリーズ続編)

多くの人気シリーズが映画化されています。

魔界版 チェンソーマン レゼン্ড (公開: 2025年9月19日) ([fashion-press.net][6])

魔界版 ノノ怪 第二章 大魔 (公開: 2025年3月14日) ([fashion-press.net][6])

グレゴン しんちゃん 魔界版! 猫のカスカベダンサーZ (2025年3月6日) ([fashion-press.net][6])

魔界版 実写映画 特選! 王子 (2025年5月30日) ([fashion-press.net][6])

"LUPIN THE THIRD THE MOVIE 不死身の血潮" (2025年6月27日) ([fashion-press.net][6])

ゾンビランドサガ ゾンビがハラディス (2025年10月24日) ([fashion-press.net][6])

怪とロボコ (2025年4月16日) ([fashion-press.net][6])

機動戦士Gundam Char's Counterattack -Beginning- (2025年11月17日) ([fashion-press.net][6])

🎯 ストリーミング/国際展開タイトル

"The Summer Hikaru Died" (Netflix/2025年7月配信)

ホーリースライスオブライム×LGBTQ+テーマを融合したダーク系。Netflixオリジナル ([decider.com][7])。

"Sakamoto Days Part 2" (Netflix/2025年7月14日配信)

人気アクション漫画原作の映画 ([gamesradar.com][8])。

"Cyberpunk: Edgerunners 2"

Netflixにて予告公開中、2025年リリース予定 ([therverge.com][9])。

"Daemons of the Shadow Realm"

Fulmekal Alchemistの世界でKiremu Arakawa原作、制作オリジナルアニメ (Crunchyrollにて予定) ([ns.com][10])。

✅ もすすめまとめ

ジャンル	タイトル	ポイント
新作 (SF/恋愛)	Princession Orchestra	魔法少女×音楽×SF、豪華スタッフ
新作 (料理)	Momentary Lily	料理と戯い、恋しと恋愛四方
新作 (魔界劇×異世界)	Onmyo Kaiten Re:Birth Verse	伝統テーマ×異世界
続編 (コスプレラブコム)	「その君を愛する人形は恋をする S2	前作ファン必見
続編 (異世界ファンタジー)	「恋の勇者 S4	人気シリーズの最新展開
劇場版	チェンソーマン レゼン্ড	MAPPAの名作続編
国際配信	The Summer Hikaru Died (Netflix)	独自ジャンルのホラー作品
国際配信続編	Sakamoto Days Pt 2 (Netflix)	アクション+コメディ

この中から特に気になる作品があれば、ご覧になった感想や感想を切りたくなった時にモチベーションを出せください！

▶映画

【映画】

2025年度に公開されたおすすめの日本映画をジャンル別にご紹介します。興味に合わせてチェックしてみてください！

🎵 アニメ映画・人気シリーズ続編

- * **Chainsaw Man The Movie: Reze Arc (劇場版チェンソーマン レゼ篇) **
MAPPA制作、2025年9月19日公開。霧の女・レゼを中心に展開する“爆弾少女”編をアニメ第1期の続編として劇場版で描きます([gamesradar.com][1])。
- * **劇場版「鬼滅の刃」無限城編**
炭治郎たちが“無限城”で極限バトルに挑む新章が、2025年7月18日から公開スタート([fashion-press.net][2])。
- * **劇場版 モノノ怪 第二章 火鼠 (The Ashes of Rage) **
独特の世界観で描かれる“薬売り”の物語第三章。2025年3月14日公開、Netflixでは8月14日より配信予定([en.wikipedia.org][3])。
- * **ルパン三世 完全新作2D映画 (Lupin the IIIrd The Movie) **
30年ぶりの2D劇場版。2025年公開予定で、Koike健監督によるシリーズ集大成への期待大([polygon.com][4])。
- * **ベルサイユのばら (アニメ映画) **
MAPPA制作による名作三次元アニメ化。2025年1月31日公開、Netflixで4月30日より配信([en.wikipedia.org][5])。
- * **それいけ！アンパンマン チャボンのヒーロー！**
家族向け長編シリーズの36作目。2025年6月27日全国公開([en.wikipedia.org][6])。

📽 実写映画・話題作

- * **Exit 8 (8番出口) **
グーム原作・川村元氣監督の心理ホラー。カオスのミッドナイト上映で注目浴び、2025年8月29日公開予定([en.wikipedia.org][7])。
- * **Bullet Train Explosion (新幹線大爆破) **
草彅剛&樋口真嗣監督による1975年作の続編。Netflixで4月23日配信、ハイテンションな爆発スリル満点([en.wikipedia.org][8])。
- * **劇場版 名探偵コナン 雙眼の残像**
28作目、長野の雪山で起きた“雙眼の警部”を巡るミステリー。2025年4月18日公開([fashion-press.net][2])。
- * **国宝**
吉田修一原作、歌舞伎の世界を舞台に吉沢亮&横浜流星共演の青春ドラマ。2025年6月6日公開([fashion-press.net][2])。
- * **夏の砂の上**
オダキリジョー主演、舞台戯曲の映画化。長崎ロケで家族愛と再生を描きます。2025年7月4日公開([fashion-press.net][2])。
- * **Dear Stranger**
西島秀俊xグイ・ルクメイ共演。ニューヨークで巻き起こる人質事件から家族の絆を問うサスペンス。2025年9月公開予定([fashion-press.net][9])。

おすすめピックアップまとめ

ジャンル	タイトル	特徴
グーグランクナー	**劇場版チェンソーマン レゼ篇**	強烈なバトル、新展開を劇場で
ホラー	**Exit 8**	閉鎖空間の心理サスペンス
アクション	**新幹線大爆破**	草彅剛xNetflixx列車ハック
人気シリーズ	**鬼滅の刃 無限城編** / **名探偵コナン**など	安定のヒット&劇場体験
実写ドラマ	**国宝** / **夏の砂の上**	日本映画らしい情感ある作品

ご興味のあるジャンルはありましたか？個別作品の詳細や、近くの上映スケジュール情報・レビューなどもお手伝いできますので、お気軽はどうぞ！

►本

【本】

2025年度に出版された日本の注目書籍を、ジャンル別でおすすめします！

📖 文芸・純文学

• • « カフネ » - 阿部曉子^{**}

2025年本屋大賞大賞受賞作。抑制の効いた筆致と心の複雑を描いた現代小説で、多くの書店で絶賛されました（[store.kinokuniya.co.jp][1]）。

• • « アルプス席の母 » - 早見和真^{**}

本屋大賞2位。家族や絆をテーマに、優しさと深い余韻が心に響くストーリーです。

• • « 小説 » - 野崎まど^{**}

本屋大賞3位。メタフィクション的な構成で、“小説”とは何かを問いかける実験的な読み応えが魅力。

🕵️‍♂️ ミステリー・サスペンス

• • « パズルと天気 » - 伊坂幸太郎^{**}

デビュー25周年記念集。SFのヒメリとユーモア、感動が詰め込まれた5編が収録されており、伊坂らしい世界観が味わえます（[sakidori.co][2]）。

• • « 踊りつかれて » - 盐田武士^{**}

政治暗殺やネット炎上を背景に、スクープ報道と社会との対峙を描くハードな社会派ミステリー。

• • « 放課後ミステリクラブ » シリーズ^{**}

小学生ながら本格ミステリー仕立てで人気。2025年3月刊の第6巻も話題に。子どもから大人まで楽しめる推理物です（[zh.wikipedia.org][3]）。

🌈 児童書・絵本

• • « 大ピンチずかん3 » - 鈴木のりたけ^{**}

日常の“ピンチ”をユーモアたっぷりに紹介し、子どもも大人も楽しめるシリーズ第三弾。2025年上半期ベストセラー第1位（[ben-hikidashi.jp][4]）。

🌟 話題の100選・ベストリスト

• • キノベス！2025 第1位「生殖記」 - 朝井リヨウ^{**}

構成が読者中心へと逆転した傑作。文学性と実験性が評価され、“小説の枠”を突き抜ける作品（[store.kinokuniya.co.jp][5]）。

• • 本屋大賞他受賞候補作^{**}

『象足の子』（山口未桜）、『人魚が逃げた』（青山美智子）などもランク入り。気になる作品をぜひチェック（[en.wikipedia.org][6]）。

✅ 総まとめ

| ジャンル | タイトル | 特徴 |

| ----- | ----- | ----- |

| 純文学・話題作 | 「カフネ」 | 本屋大賞受賞、心に響く現代小説 |

| 社会派・ミステリー | 「踊りつかれて」 | ネットと政治を描く社会派 |

| 短編・多彩な味わい | 「パズルと天気」 | 伊坂ワールド入門に最適 |

| 児童書・日常ユーモア | 「大ピンチずかん3」 | 子どもから大人まで楽しめる |

| 実験的文芸 | 「生殖記」 | 朝井リヨウの新境地作品 |

どれも話題性・読みやすさともに評価の高い作品ばかりです。気になるジャンルや作品ありましたら、ストーリーやイメージのざらに詳しい紹介もできますので、お気軽にどうぞ！

■小説作成

起承転結のある、140字程度のオリジナル小説を考えてみてください。想定した小説のジャンルや面白みについても教えてください。



もちろんです。以下は起承転結を意識した140字の超短編（ツイートサイズ）オリジナル小説です。

👉【タイトル】最後のメッセージ】

起：目覚めると、スマホに未送信の「ごめんね」が残っていた。

承：昨夜はケンカしたまま眠ったらしい。

転：そのまま彼は事故で帰らぬ人に。

結：「送信しますか？」という画面が、永遠に問いかけてくる。

✳️【ジャンル・面白みの解説】

- ジャンル：現代ドラマ／ヒューマン×サスペンス要素
- 面白み：
 - 日常の何気ない行動【未送信メッセージ】が、大きな後悔と喪失の象徴になる構成。
 - 「送信しますか？」というデジタルな文言が、皮肉にも感情の核心を突いている。
 - 読み終わった後に余韻が残る「感情の伏流」を狙った作品です。

■作曲

一分程度の曲を作つてみたいと考えています。その歌詞を考えて、想定した曲のジャンルや特徴についても教えてください。

素敵なアイデアですね！まずは、一分程度（約15～20行、4～6フレーズ程度）に収まる短い歌詞と、曲のジャンル・雰囲気をセットでご提案します。

【歌詞案】午後4時の空】

(ジャンル：アコースティック・ポップ／テンポ：ゆったり、BPM80～90)

1.

午後4時の空 ほのかにオレンジ
君の声がまだ 耳に残ってる

2.

少しの沈黙が 心地よくて
話さなくても 笑えた午後

3.

カフェの角の席 コーヒーの香り
窓の向こうには 揺れる日差し

4.

さよなら言わずに 手を振るだけで
また明日が 待ってるようで

🎵【曲の特徴・ジャンル解説】

- ジャンル：アコースティック・ポップ（弾き語り風の優しい音色がメイン）
- 楽器構成：アコースティックギター、軽めのピアノ、ウィスパー・ボイスのボーカル
- 雰囲気：夕暮れ、少し切ないけれど温かい。日常の中にある“静かな幸せ”を表現しています。
- 参考アーティスト：スピッツ（日本）、YUI、Aimer（静かな曲調）、Bruno Major（海外）

